

「社会を明るくする運動」・着衣泳

石垣小学校 「社会を明るくする運動」キャラバン隊

7月3日（木）、5・6年生を対象とした桂枝曾丸さんによる落語会・講演会が行われました。

人とのつながりを大切にする「一期一会」^{いちごいちえ}から、言葉でみんなが笑顔になる「一語一笑」^{いちごいちえ}。さらに、毎日笑顔で過ごしたいという気持ちを込めた「一日一笑」^{いちにちいっしょう}。笑顔の輪が広がれば、社会を明るくすることができると教えていただきました。また「そばをすすする」「芋を食べる」などの落語体験もさせていただき、大変貴重な機会となりました。

当日は和歌山保護観察所、有田保護司会、更生女性保護司会の方々もお越しくださいました。たくさんの地域の方とつながり、見守られていることを実感し、嬉しく思います。子どもたちみんなの笑顔が、社会を明るくする存在になってほしいと願っています。



小川小学校 着衣泳

毎年夏になると水辺での事故が報道されます。児童には、もしものときに備えて防災教育を行っており、7月4日（金）に有田川町消防本部の方々をお呼びし、着衣泳の指導をしていただきました。

服を着たまま水辺に落ちてしまった場合に大切なのは「仰向けで浮く」ことだと教わり、実践しました。また、靴やかばんなどは基本的に浮くので、その浮力を利用することなども学びました。

